

今年度赴任しました

蜂ヶ岡中学校 教頭 河邊 利夫

四月より蜂ヶ岡中学校に教頭として着任しました河邊利夫と申します。今年で七十周年を迎える歴史あるこの中学校に責任を、責任の重さに身の引き締まる思いです。初めて勤務する学校ですので、まだまだ不慣れな点が多くあり戸惑っておりますが、地域の子どもたちの未来のため、微力ではありますが努力していく覚悟です。

さて、世の中に目を向けてみますと、私たちが取り巻く環境は目まぐるしく変化をしています。コンピュータの技術革新がますます勢いで進んでおり、これまで人間にしかできないと思われていた仕事ロボットなど

の機械に代わられようとしていると言われております。後十年もすれば多くの職種が「コンピュータ」に取って代わられる時代になるとも言われています。それだけに、今子供たちには、「現在と未来に向けて、自ら人生をどの様に拓いていくか。」が求められ、「自らの生涯を生き抜く力をどう培っていくか。」が問われています。ですから、本校としても新しい時代を生きていく子供たちに必要な力をつける教育を進めていきたいと思っています。

最後に、本年度より新たに学校教育目標も「人とのつながりを大切に、たくましく生き抜く生徒の育成」となりました。この目標の下、教職員一丸となって取り組んで参ります。本校の伝統に活発な生徒会活動と部活動があります。本年度もその活動で多くの感動を与えてくれています。今後とも応援、ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひ申し上げます。

嵯峨野体育振興会

会長 石田 公和

嵯峨野体育振興会では、嵯峨野学区民の皆様の体力向上とスポーツを通じて親睦と皆様の健康を維持することを目的としています。

嵯峨野小学校校庭開放委員会を通して、毎週できるスポーツや夜間スポーツを展開しています。ペタンク、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、バレーボール、卓球、バドミントン等、体育振興会役員の方々の熱心なお力で多くの地域の皆様と汗をかき楽しんでおられます。



学区民体育祭ではそれぞれ年代や若男女大勢が参加して頂けるようプログラムを考えて行っています。毎年同じ競技だと思われませんが、種目や参加年齢を更すればそれはそれで準備から選手への

説明等大変なことになります。それでも今に合うよう考え変更しています。昨今、生涯スポーツと良く言いますが「体力には自信があつたのに今では・・・」と思う50代、60代の方々こそ年齢に合ったスポーツを嵯峨野学区は早くから取り入れています。ソフトバレーボール、グラウンドゴルフやペタンク競技は年齢に係なく取り組めるスポーツであり、ゲームを通して楽しめま

嵯峨野民生委員

森本 恵子

「おはようございます。行ってきます。」「おはようございませう。行ってらっしゃい。」朝、外を掃除しているとき、よくお声を掛けて下さいます。そんな一日の始まりを迎えるこの地域で、老人福祉員を八年間、そしてこの程、民生委員をさせて頂く事となりました。

老人福祉員をさせて頂いた八年間、地域の高齢者の方々のお見守りが主な活動です。お顔見知りになつてくると、わざわざ、「私、元気にしてるしねえ。」と、家まで来てくださったり、お買い物途中にお会いするとお声をかけて下さいます。皆様、それぞれ悩みを抱えておられたり、持病を持っておられる方も多い中、しっかりと生活されていることに、いつも感心しております。



老人福祉員として活動させて頂いた中で、皆様に教えて頂いた事を礎に、高齢の方には、

今度の老人福祉員さんと共に引き続きお見守りさせて頂き、合わせて地域の事は、先輩の民生委員さんに教えて頂きながら、お声掛けを大切に、活動させて頂こうと思っております。以前、老人福祉員をお引受けする時、父に相談したところ、「ええ勉強させてもらえるなあ。有難いことや。」と言つてました。今回民生委員をさせて頂く事、他界した父も、皆様に頭を下げています。地域の皆様、笑顔で、お健やかな毎日を送れます様、お役に立てればと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

蜂ヶ岡中学校は七十歳

蜂ヶ岡中学校PTA 会長 片山 泰秀

今年度、蜂ヶ岡中学校PTA会長を務めさせて頂く事になりました片山泰秀です。地域の皆様や各種団体の皆様には日頃よりご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

私の母校でもあります蜂ヶ岡中学校は今年度七十周年を迎えます。古き伝統のある学校に今度は保護者として更に地域の一員として関わることにもありがたく感じております。



蜂ヶ岡中学校には伝統行事として愛宕山頂登山があります。懐かしく思われる方もとても多くいらっしゃいます。山道をひたすら山頂めざし駆け登り、苦しい中で自己と闘い、山頂に到達しゴールしたときの達成感を感じて下山してくる生徒達は疲れているとは思いますが、晴々とした顔で登山口まで帰って来てくれます。その生徒達を少しでも応援したく、また、晴れやかな顔を見たくて登山口にPTAが給水所を設置

して生徒達が帰って来るのを迎えています。私自身三十年ほどの記憶が蘇り懐かしいです。昨年からですが嵯峨野の地域行事「さがのえがわワールド」に、ステージ部会では吹奏楽部が演奏、遊び部会では日頃は対外活動の少ない文化部（科学部、読書部、美術部）が出店し、生徒より小さな子供達から祖父母まで幅広い世代の方々と交流する事ができました。更に、ステージに上がりブースのPRを生徒自身が行いました事など、非常に多くの経験をさせてもらつた生徒達はとても喜んでくれました。保護者や先生方一同、感謝の気持ちでいっぱいでした。今後とも子供達を温かく見守り頂きます様よろしくお願ひ致します。

Advertisement for Yamacho Kaikan (山長会館). Text includes: 'もしものときは... 地元の葬儀会館。', 'TEL (075) 861-0948', '三条通帷子の辻 うすまさ診療所向側', 'http://www.yamacho-kaikan.jp', 'お通夜~告別式まで会館使用料無料です。', 'P20台完備', '山長会館 検索'.